

宇佐市生涯学習作品展の開催をお知らせします

公民館・集会所などで活動しているサークルや学級が、それぞれ製作した作品を展示して、公民館活動の周知と生涯学習・社会教育活動の振興を目的に開催されている宇佐市生涯学習作品展。宇佐市生涯学習作品展に津房地区公民館からは油絵教室の皆さんの作品を出展します。

日時: 3月5日(土) 9:00~17:00

3月6日(日) 9:00~15:00

場所: 宇佐文化会館 ウサノピア 小ホール

(宇佐市大字法鏡寺 224)

*当日会場では新型コロナウイルス感染症への対策を徹底して行いますが、状況により期間短縮または中止の可能性もあります。



会場の様子



やさしい人権のお話

『ソジハラ』って 知っていますか?



市内の各公民館での活動で製作した作品をご覧頂けます。
是非お立ち寄りください。

「ハラはハラスメント…」正解です。では「ソジ」は?セクシュアル・オリエンテーション (Sexual Orientation/性的指向) の頭文字「SO (ソ)」、ジェンダー アイデンティティ (Gender Identity/性自認) の頭文字が「GI (ジ)」。つまり、「好きになる性」や「心の性」に関するハラスメント (いやがらせ) という意味ですね。LGBTの集会で提案された造語だそうです。「LGBT」は、レズビアン、ゲイ、バイセクシュアル、トランスジェンダーの頭文字をつなげたものですが、性的少数者の総称として、新聞記事等で見かけることも多くなりました。

さて、ここでもう一つ質問です。性的少数者とは、「LGBT」だけなのでしょうか?答えは「NO」です。「エックスジェンダー (心の性が両性や中世、無性の人)」や「アセクシュアル (好きになる性が無い人)」など多種多様です。この多種多様な人たちが、日本では11人に1人ほどいると言われています (2018年に株式会社 電通が全国約7万人を対象にした調査による)。11人に1人いると言われるのに、自分の周りには「いない」と思っていませんか?「いない」のではなく「見えない」のだとしたら?自分のこととして「ソジハラ」について考えてみたいですね。



大分県人権啓発コラム「心ひらいて」より
安心院中央公民館 大久保 和則



明かりをつけましょ ぼんぼりに~

今年も雛人形を飾り、会議室が華やかになりました。4月まで飾っています。お気軽にご覧下さい。

頂いたロウバイと水仙

花のない時期に咲く二つの花は
どちらも香り高く、玄関中に甘い
香りがしました!



ロウバイ (蠟梅)

【花言葉: 慈しみ、奥ゆかしい】
名前に梅と付くが実をつける
バラ科の梅とは別の植物

水仙

【花言葉: 神秘、自己愛】
ラッパの形をしている水仙はイギリスでは
春を告げる花として愛されている



津房句会

大隈草生 選

十二月例会

十二月二十五日(土)

兼題 (年惜しむ・炬燵・冬木立)

佐く如く木々こすれ合う冬木立・洋子

(評)夏の成長繁茂の溢るる緑も今は葉を落し枝先を天に向けて立つ冬木立に冷たい寒風が容赦なく吹きつける。枝や幹が揺れ合うて悲鳴に似た音をたてている。植物は移動することが出来ない。寒い冬を耐え抜いて暖かな春を待つ強かな寒木立のたたずまい。

北窓は百号カンパス冬木立・義彦

冬木立鍵につけたる鈴の音・聖枝

年の瀬の公民館の大掃除・茂

丑年も残り少なや年惜しむ・一圭

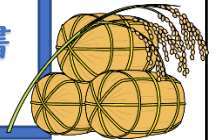
何や彼や手の届く位置炬燵・草生



小野さんの

津房の歴史

10.国を揺るがした若林文書
(小田・若林)



江戸時代末期の文政3年(1820)、当時豊後の国であった小田村(安心院町小田)と豊前の国若林村(安心院町若林)は、西の台(現アフリカンサファリ)の採草権・通行権・権現水の水配分を巡って紛争が起きた。

牛馬の餌(稗^{まぐさ})と今のように化学肥料のない時代、有機質肥料が必要だった。特に米の出来高(石高^{こくだか})は国力の強弱に影響した。

境界や道路は国を揺るがす問題であり、両国の有力者・庄屋や多くの役人が協議をして解決し文書に調印・絵図面にした。当時の社会情勢がわかる古文書は現宇佐市の文化財である。

若林文書^{もんじょ}
当初は故・佐々木勝人氏が所有しており、現在は西岡昭氏が管理している。



今日の相原さんの作品

鬼は～外
福は～うち

かわいい五色豆付き!
一年の無病息災を祈って



卵を採取し観察しています

近くの水路でオオイタサンショウウオの卵を採取しました。



早く大き
なあ～れ

『オオイタサンショウウオ』

大分県が主な生息地。体長は10～18cm。林ややぶに生息し、12～4月頃に水田や池、道路の側溝の水たまりなどに集まり、写真のような卵塊を水草や落ち葉などに産みつける。土地開発や休耕田の増加により生息地が激減しています。貴重な生物なので写真の卵は孵化したのち初夏に元にいた場所に帰します。

私事ですが…ご報告させていただきます

この度結婚いたしました。今野から小野になりました。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。